

Autotune & Check tune手順

①キャリブラントがボトル内に充分入っていることを確認します。
 ②MSをスタンバイからONにします。

(補足)チューンレポートをPDFで出力したい場合は、③の前に プリンタ設定から使用するプリンタを「ChemStation PDF」に設定しておきます。



プリンタ設定		
ブリンタ 〇 通常使うブリンタ(D) (現在 Microsoft Print to PDF)		OK キャンセル
 その他のプリンタ(P): ChemStation PDF 	⊞¢n″	ネットワーク ~
●縦(R) ○横(L)	サイズ(Z): 給紙(S):	A4 ~ Main Tray ~
クラシックレポートの余白 [センチ] 左(E): 0.00 右(D): 上(T): 0.00 下(B):	0.00	ED刷順 □ 最終ページからED刷(R)

③MSDチューン画面に移動します。

🖳 データ解析	
1 ve1-	
」 レポートレイアウト	
🔯 ペリフィケーション (OQ/PV)	
》 診断	
MSD チューン	





OpenLab CDS ChemStation Edition Autotune & Check tune手順

④チューンファイルを選択します。

<u>C</u> 6 ファイ	125LCMS (オンラ ル(F) チューン(iイン):MSD チューン DEF_L T) MSデータ(M) 機器	C.M (I) 中断(A)	表示(V)	ヘルプ(H)	
D:¥	CHEMSTATI	¥ATUNES.TUN 💌 🙋	• 🖳 🗇	n 🖓	¥8 🖽	
MSD	ギューン			a MSD	45-52	_
	チューンファイル	の選択				×
	パス(A):	D:¥CHEMSTATION¥1¥	MSTUNE¥612	5BTUN		
	ファイル(F):	ATUNES.TUN DEFAULT.TUN COLTUN				
	 ボジテ 	(で標準)(P)	04/1	0/2020, 18:	08:49	
	 ヘ ネガテ・ 	04/10/2020 13:08:48				
	○ ポジティブ (高速)(0)		11/30/2016, 16:31:30			
	 ヘ ネガテ・ 	(ブ (高速)(E)	11/3	0/2016, 16:	31:34	
	ОК	キャンセル	ヘルプ(ト	Ð		

⑤マニュアルチューンにてキャリブラントのピークが出ていることを確認します。 (手順は後のページを参照ください)

⑥オートチューンもしくはチェックチューンを選択します。





Autotune & Check tune手順

⑦チューニングが終わるとレポートが出力されます。



ページ 1/4

ページ 2/4

Agilent

Aailent

From Insight to Outcome

CrossLab From Insight to Outcome

Autotune & Check tune手順

⑧メソッド&ランコントロール画面に移動します。



(補足)ソフトウェアのバージョンによってはチューン終了後もキャリブラントが流れ続けることが ありますので、チューニング終了後早めにメソッド&ランコントロール画面に移動してください。



OpenLab CDS ChemStation Edition Manual tune手順

①キャリブラントがボトル内に充分入っていることを確認します。

②MSをスタンバイからONにします。

③MSDチューン画面に移動します。







Agilent CrossLab

OpenLab CDS ChemStation Edition Manual tune手順

④チューンファイルを選択します。



⑤マニュアルチューンを選択します。









Manual tune手順

⑥その他のパラメータから以下3つを表示させ、キャリブラントをオンし、プロファイルを選択します。





OpenLab CDS ChemStation Edition Manual tune手順



⑦約60秒後プロファイルが開始され、キャリブラントのピークが検出されている事を確認します。

⑧MSオフ、OKの順にクリックします。

■ マニュアル: ファイル 実行	・ キャリブレーション	集)、Agilent Techn その他のパラメータ	iologiesG6125B · 表示	ATUNES.TUN			×
		取込パラメージ スプレーチャン キャリブランN ランプパラメー・ イオンモニター	初編集(E) 7 回編集(E) 7 辺羅択(C) 夕の編集(R) の設定(I)	源: API-E S nent) 2DC L2RF-En L2RFAmp L2RFPh Jris ステータス CagOur ChamOur	S 80 30 30 VAR VAR VAR 180 -400 5 0.12	WidthGain WidthOffs MassQain MassOffs Energy OpolPeak QuadDC Gain EMV DryingGas Gas Temp	経1性: POS スキャン: STD 98 VAR 2545 VAR 5.0 650 0.00 1.00 1350 6.0 300
				QuadTemp Fragment(0 -	100 400): 80 J	Neb Pres	103
ISD キャリブラン プロファイル(P)	小設定を編集します スキャン(O)	シブ(R) 停止	(T) MS 77(— м) ок	++12	211	へルプ(H)

⑨メソッド&ランコントロール画面に移動します。





[注意事項]

・チューニング前にキャリブラントがボトル内に充分入っていることを確認してください。

・オートチューンが途中で止まったり、ピーク形状が悪い、ピークが見えないなどの症状がある場合は、FAQ「オートチューンが通らない場合の対処法」をご確認ください。

